



平成29年度 安全だより

いつもこころに

大河原中学校 HP <http://ogawara-k.miyagi.jp/daichu/>

第 4 号

平成29年 8月30日

文責：主幹教諭（安全）

石川 男哉

## 弾道ミサイル発射時の対応について

29日（火）朝に、弾道ミサイルが発射され東北地方上空を通過しました。全国瞬時警報システム（Jアラート）による国民保護情報、各報道機関の報道を受け、本校でもメールで情報をお知らせしました。

今後、このような事態が起こらないことを願うばかりですが、再度起こった場合にも落ち着いて行動できるように、次のことについて確認してください。

### 1. 弾道ミサイルについて

- ・弾道ミサイルは発射して短時間で着弾する。（種類・発射場所によって異なるが、約10分前後）
- ・ミサイルが日本に落下する可能性がある場合は、Jアラート、防災行政無線、緊急速報メール等により情報が発信される。



### 2. メッセージ（Jアラート等）が流れた後の避難行動について

#### 【屋外にいる場合】

- ・できるだけ丈夫な建物や地下街に避難する。（木造の建物に比べ、コンクリート構造の建物がより安全である。ただし、木造の建物でも屋外にいるよりは避難効果がある）
- ・近くで適当な建物がない場合は、物陰に身を隠すか地面に伏せて頭部を守る。

#### 【屋内にいる場合】

- ・窓から離れ、できれば窓のない部屋へ移動する。カーテンを閉め、開口部を避けて伏せる。（暴風で壊れた窓ガラスなどで被害を受けないため）

### 3. ミサイルが着弾した後の行動について

- ・テレビ、ラジオ、インターネット等を通して、情報収集に努める。
- ・行政等から指示があった場合は、それに従って落ち着いて行動する。

#### 【屋外にいる場合】

- ・口と鼻をハンカチで覆い、現場から直ちに離れ、密閉性の高い屋内、または風上に避難する。

#### 【屋内にいる場合】

- ・換気扇を止め、窓を閉め、できればガムテープ等で目張りをするなどして密閉する。

<国民保護ポータルサイト、宮城県教育庁スポーツ健康課資料より>

生徒の皆さんは上記の内容に加えて、次の2点についても注意してください。保護者の皆様もよろしくをお願いします。

- ・学校にいる場合には、先生方の指示に従い、外で活動している場合は校舎内に避難すること。できるだけ窓から離れ、伏せて頭部を守ること。
- ・登校前、下校後、休日など家にいるときは、慌てて外に出たりせず、落ち着いて行動すること。学校に関する情報については学校からのメールの指示に従うこと。（インターネットなどの不確かな情報に惑わされないこと）

※「弾道ミサイル落下時の行動について」（別紙）も配付しましたのでご覧ください。